

平成26年12月14日執行

衆議院選挙区選出議員選挙小選挙区第3選挙区

洪拳公報

山形県選挙管理委員会



佐
葉
誠

“ぐりで支え。
男女の実質的な平等を
促進する、妊娠・出産・
育児など母性が持つ固有
の機能のため、女性と子
の利益を、社会、経済面から保障し、男女
の実質的平等を確保する。

日本の政治に活力と緊張
をもたらす直前の国民直結
の政治で社会的公正との
確保、弱者救済、新たなる
政治行政システムの確立
が均衡のとれた大国土

信条の自由といふ
普遍的価値を共有する
アメリカとの関係強化
をアジア・太平洋の平和と
安定の基礎に置く視点
が不可欠である

象徴天皇制のモと
民主主義、人権尊重、思想

吉田大成からのご挨拶

庄内、最上の各地域の皆さん初めまして。この度の衆議院総選挙、「山形3区」から民主党公認で立候補しました吉田大成です。安倍政権の2年間で、地方は完全に疲弊しきっております。政治はけつして独りよがりであってはなりません。政治の本来あるべき姿とは、地域に暮らす皆さんの声を、知恵を、経験を政策に紡ぎあげ、発言し、行動し、解決につなげていくことであると、私は考えます。今回の“大義なき解散”総選挙は、安倍政権の暴走に「待った」をかけ、地域に力を与える政治を取り戻すチャンスです。今こそ刷新 !! 山形3区の皆さん、共に立ち上がりましょう！

吉田大成・プロフィール●昭和44年、高畠町出身の両親の次男として生まれる。45歳。家族:妻(鶴岡育ち)●東洋大学文学部国文学科卒業●松沢しげふみ衆議院議員(当時)秘書●平成11年4月より神奈川県議会議員(連続4期)●民主党神奈川県連幹事長などを歴任●現在、民主党山形県第2総支部長

- 美味しく安全な食を守るために、農業者戸別所得補償制度の法制化
 - TPPは農林水産物の重要な5品目などの除外、食の安全の確保などの国益を確保するために脱退も辞さない厳しい姿勢で臨む
 - みちのくウエストラインの実現
 - 対岸貿易を見えた拠点港の整備
 - 集団的自衛権の行使を容認した閣議決定の撤回
 - 責任ある防衛、戦略的な外交を進
 - 増税の前に、まず議員定数削減
 - 政治資金の透明化

刷新！**04** **刷新！**
03 **刷新！**
02 **ふるさと再生**

刷新！
04 **身を切る
改革を断行**

民主党・吉田大成の刷新方策

刷新!!

今、 山形から

アベノミクスからの転換

「厚く、豊かな中間層」を復活

今こそ、流れを変える時。 一極集中の是正と 分権を進め、地方を再生

- 公的年金制度の三元化
 - 最低保障年金の創設
 - 地域の医療提供を立て直し、医療と介護の連携を強化
 - ## 雇用
 - 労働者派遣法の改悪、残業代ゼロ制度など、労働法制の改悪を阻止し、雇用の安定確保
 - ## 教育
 - 義務教育における35人以下学級の堅持・拡充
 - 所得制限のない高校無償化制度の推奨

A black and white portrait of a middle-aged man with dark hair, wearing a dark suit jacket over a light-colored shirt. He is looking directly at the camera with a neutral expression.

吉田大成 よしだたいせい

私たちのふるさとを守り、発展させるために 今動く時!! まつなし!! 地方創生

企業誘致、観光振興、防災対策
道路事業が大きく前進しました!

- 日沿道新潟県境・秋田県境の新規事業化決定
 - 東北中央道(昭和一金山、金山一上院内など)の新規事業化決定
 - 新庄酒田地域高規格道路(高屋トンネル)の新規事業化決定 など

高速道路の整備の遅れを将来への大きなハンデにしない。医療機関へのアクセス改善、観光などによる交流人口の増加、大都市の市場へのアクセス改善、企業誘致、そして災害への備えのため、事業推進に全力投球します。また、「古口一清川間」など的新規事業化を目指します。

現場の感覚を大切に
市町村の皆さんとの声を国政に!!
地域にある課題は、土木事業、教育、福祉など、きわめて多岐にわたります。とりわけ、少子高齢化の打開策、子育て支援に全力投球。国家公園時代の土断り経験を二度活用しながら、名古屋市の課題解決力にこだわる。

「米価8,500円ショック」
農業再生なくして地方創生なし!!

「農政・農協改革」、「TPP(環太平洋戦略的経済協定)」を乗り越え、農業を元気にしていかなくては、集落の維持どころか、地方全体の維持も難しい。農業再生に全力を尽くし地方創生を目指していきます。

子供の可能性を見据えて
明るい未来を築く子育て支援
保育とともに幼児教育の実施を図るために、施設整備の充実と財源の確保に努めます。生み育てやすい社会環境を目指していく

経験 + 実績 + 人脉 = 即戦力

あべ寿一プロフィール
昭和34年／酒田市生まれ(55歳)
昭和59年／東京大学法学部卒
同年～平成10年／国土交通省、鳥取
内閣府で勤務
平成11～24年／酒田市長
平成24～26年／衆議院議員
国家基本政策委

平成26年12月14日執行

衆議院
小選挙区選出議員選挙
山形県第3区

選挙公報

山形県選挙管理委員会

安倍政権の

暴走ストップ！政治を変える

5つの転換



日本共産党

長谷川つよし

剛
36歳

消費税増税、集団的自衛権、原発再稼働、国民世論にそむく暴走をうづけた安倍政権、2年間の暴走をストップさせ、政治を変える絶好のチャンスです。

消費税
10%「先送り」でなく
キツパリ中止

「消費税に頼らない別の道」を
くらし第一で経済をたてなおす

財源
●富裕層と大企業に応分の負担をもとめる
大企業の内部留保を活用し、国民の所得
増で税収をふやす

●消費税に頼らなくても、社会保障充実と
財政再建は可能です

アベノミクス
「格差拡大」の
暴走ストップ

3つの提案
①人間らしく働ける雇用のルールを
労働者派遣法の改悪を許さず、抜本改正を。
②社会保障一切りしてから充実へ
年金削減ストップ、低すぎる年金の底上げ。
③TPP撤退、農業と中小企業の振興を
緊急の米価暴落対策。

原発
集団的
自衛権
「戦争する国」づくり
許さない
憲法9条生かした平和外交
閣議決定の撤回
新基地建設は中止せよ
基地のない平和な島へ
再稼働ストップ
「原発ゼロの日本」へ

企業・団体献金禁止、政党助成金制度の廃止

日本共産党をのばせば
政治は動きます

ブラック企業
規制法案提出、厚労省を動かす
参議院で議席を倍増させ、議案提案権を得た日本共産党は、規制法案を提出。厚労省がブラック企業の重点監督と、悪質な企業名表の通達。

秘密保護法
国民の願いにこたえ、廃止法案を提出

日本共産党が躍進すれば、他の政党にも影響をあたえ、現在の政党状況を前向きに打開する大きな力に。

比例代表は「日本共産党」とお書きください

候補者名を書くと
無効になります

地域を守る母になる。

1 地域基幹産業たる農林水産業を伸ばします

農林水産業は、地元の基幹産業です。国土保全・食の安全保障・文化的価値の観点からも、一次産業をないがしろにして豊かな故郷はありません。

- TPPによる聖域なき関税撤廃には反対
- 六次産業化や海外販路拡大を推進
- 米価下落への緊急対策

2 ふるさと発展のためインフラ整備を進めます

産業の生産性を向上し、若者の就労・定住を促進し、災害対策を強化するためにも、インフラ整備は欠かせません。

- 日東道・ウェストラインの早期完成
- 酒田港の物流拠点としての機能強化
- 庄内空港の国際化とLCCの誘致

3 2歳の子供の母として子育てを支えます

日本の明るい未来は、子供の笑い声あふれる地域づくりにかかっています。若者が安心して子供を産み育てられる社会を実現します。

- 病（後）児保育や放課後学童保育等の充実
- 保育士・看護師の待遇改善で人手不足を解消
- Uターンを条件とした給付型奨学金の創設

4 お年寄りの安心のため医療・介護を拡充します

急速に深刻化する大都市圏の高齢化。医師や看護師が地方から流出し、医療・介護が空洞化する危険があります。地方でこそ、お年寄りが安心できる社会を実現します。

- 受けられる医療・介護の地域間格差を解消
- 療養病床を増やし長期療養が可能な仕組みづくり
- 看護師・介護士の育成と待遇改善の推進

地元の声を必ず届ける
地方創生

米価の下落、資材の高騰、首都圏への一極集中、少子高齢化など地域の課題は山積みです。地元から日本を元気にするため、地元の皆様の声を必ず国政に届け、かたちにしていきます。

プロフィール

鶴岡市大東町在住。
昭和54年生まれ。家族は夫・長男(2歳)。
慶應義塾大学法学部卒、米国コロンビア大学院修了(国際公共政策修士)。
民間企業を経て、野田聖子衆議院議員秘書を務め政治の経験を積む。
加藤紘一前衆議院議員秘書を経て、自民党山形県第三選挙区支部長に就任。
趣味はダンス、バスケットボール、キャンプ
好きな言葉は、至誠、天に通ず



自民党 山形3区公認

かとう鮎子

投票日

12月14日(日)

投票日に用事がある方は、12月13日(土)まで
期日前投票ができます。

小選挙区選挙＝候補者個人に投票します。
比例代表選挙＝政党・政治団体に投票します。